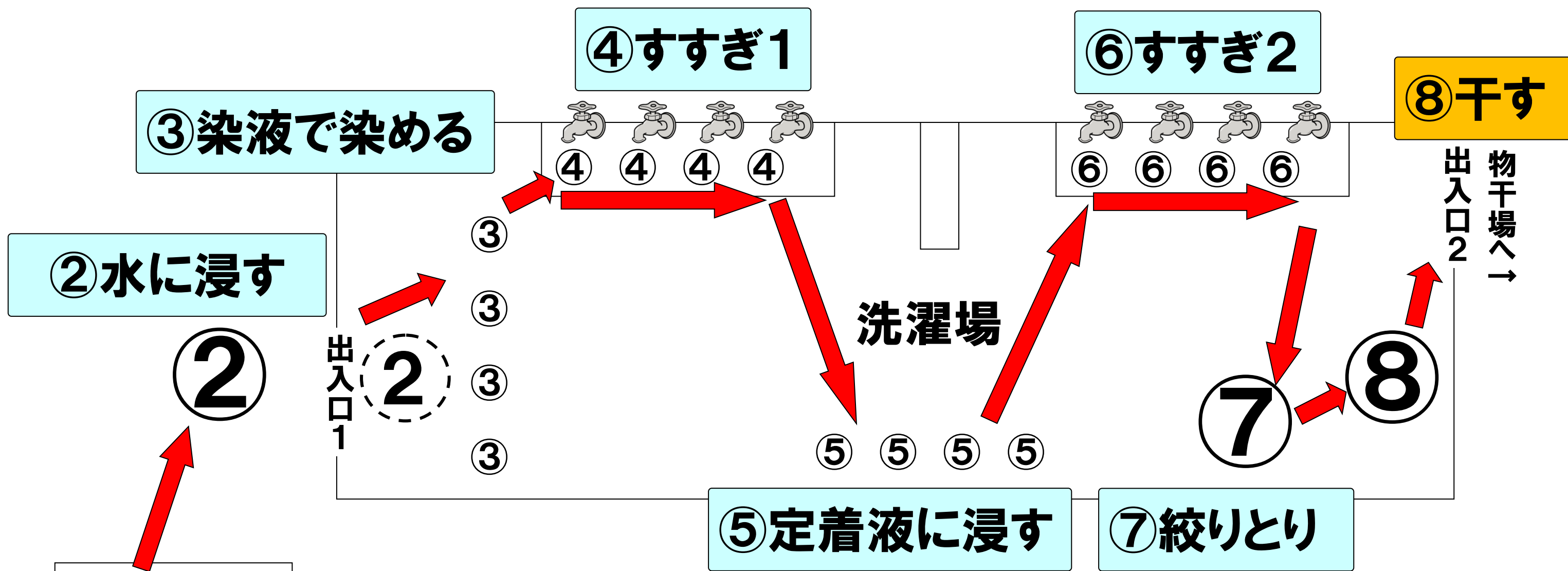


藍染め

【指導編】

活動の流れが記載されています。活動当日、藍染め体験をする方への説明用の資料としてご活用ください。

●以下の①～⑧の順番で作業を進めていきます。

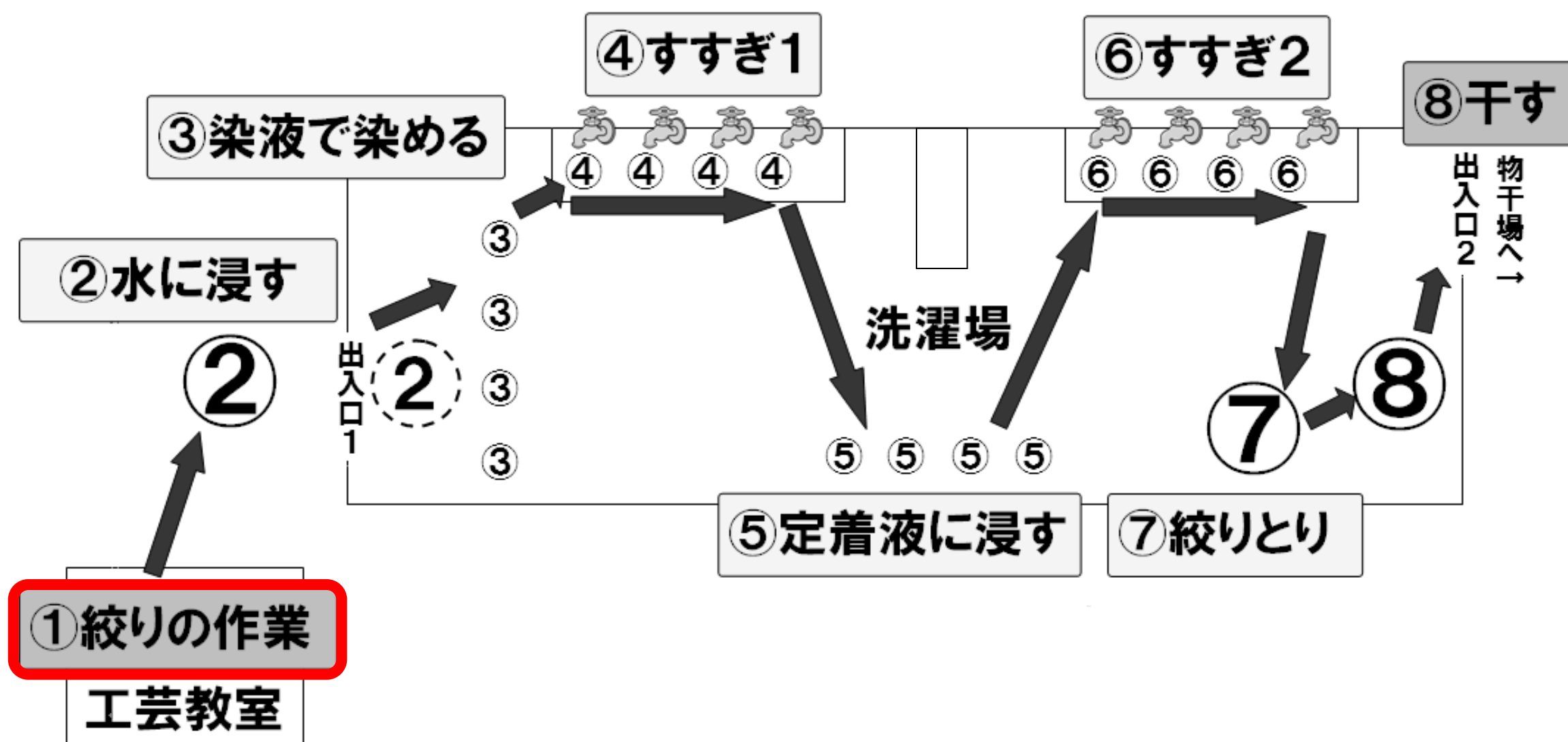


①絞りの作業
工芸教室



①絞りの作業

(工芸教室)



- 染めたいものに油性ペンで名前を書いた後、タコ糸や輪ゴム、割り箸、ビー玉等を使用して模様を作っていきます。
- タコ糸や輪ゴムで縛った部分が染まりにくくなります。



① 結ぶ



⑥ 割り箸で挟む



② 石を入れ輪ゴムで縛る



③ 割り箸を中に入れ、タコ糸や輪ゴムで縛る



④



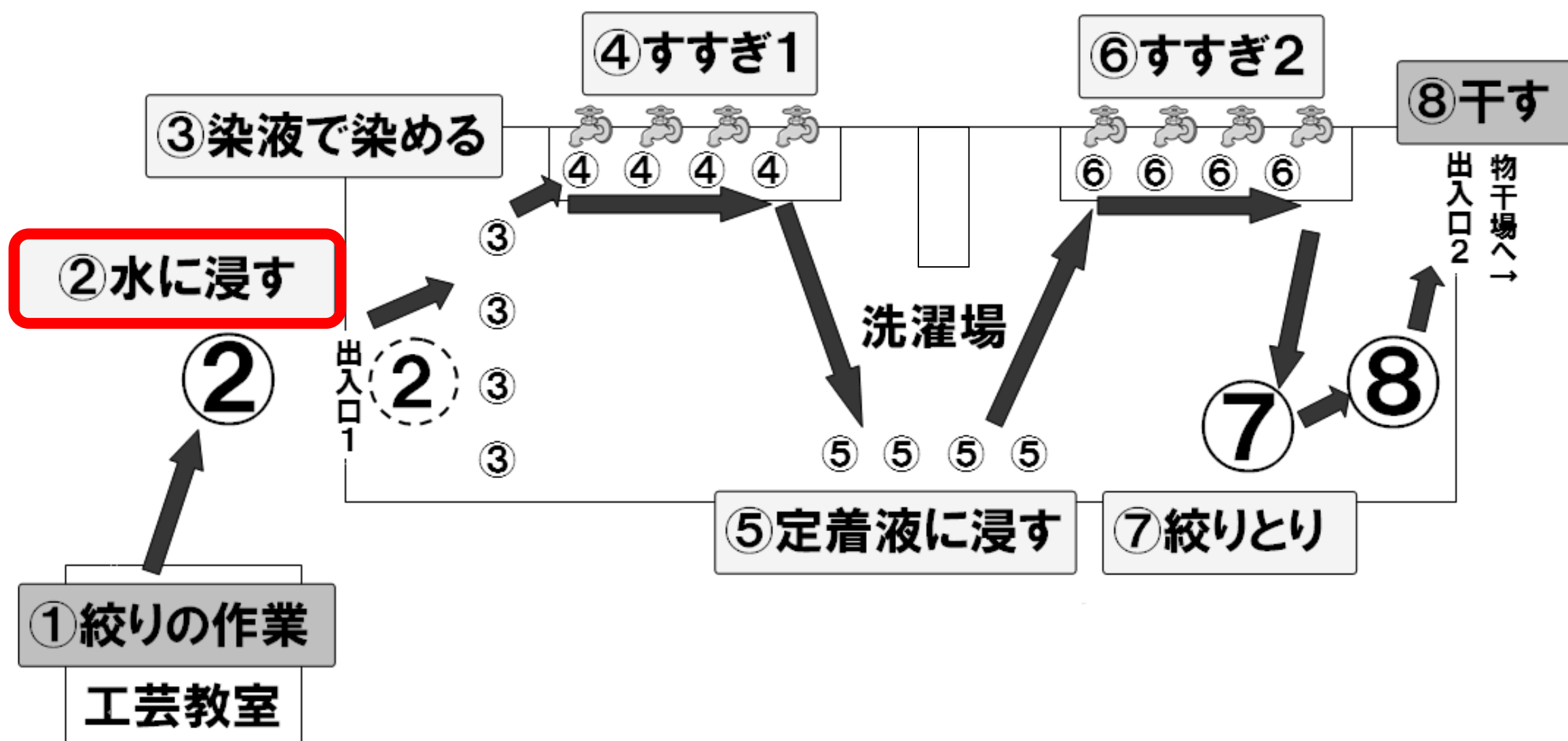
⑤ 輪ゴムで縛る



⑦ 輪ゴムで縛る

②水に浸す

(洗濯場)



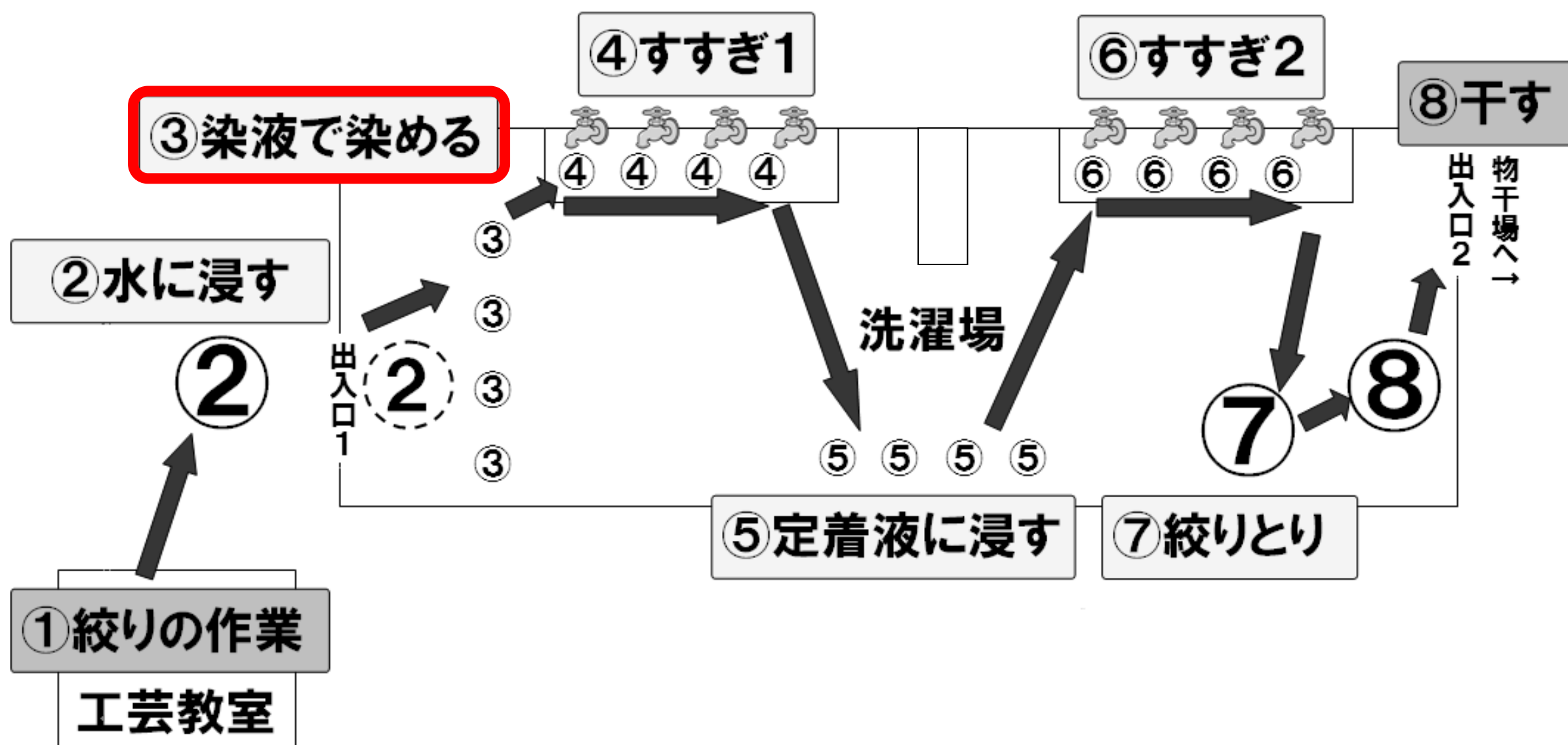
- 染めむらを防ぐために、染めるものの全体を水にしっかりと浸し、軽く絞ります。



③ 染液で染める

※ここから 1 人ひとりゴム手袋を着用する

(洗濯場)



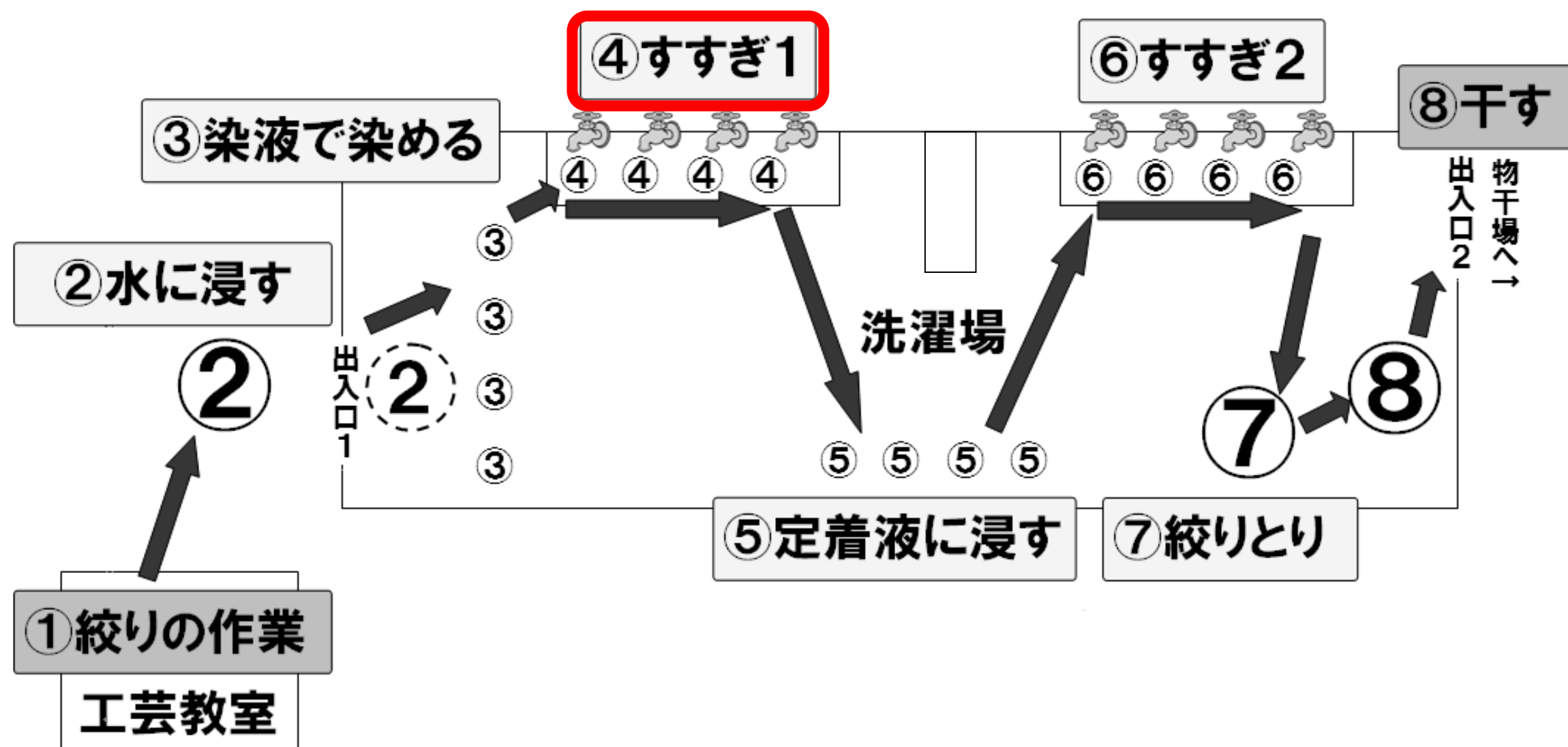
- 染液の入ったバケツに人数分(T シャツなら8～10枚、ハンカチなら20枚程度)の染めものを入れ、素早く袋の口を輪ゴムで縛る。
- 輪ゴムで袋の口を縛ったあと、人数分の染め物に色が浸透するようにかき混ぜ棒で**ゆっくり30回程度**かき混ぜる。



このように、黄緑色になります。すすぐ過程で徐々に酸化が進み藍色になります。

④すすぎ1

(洗濯場)



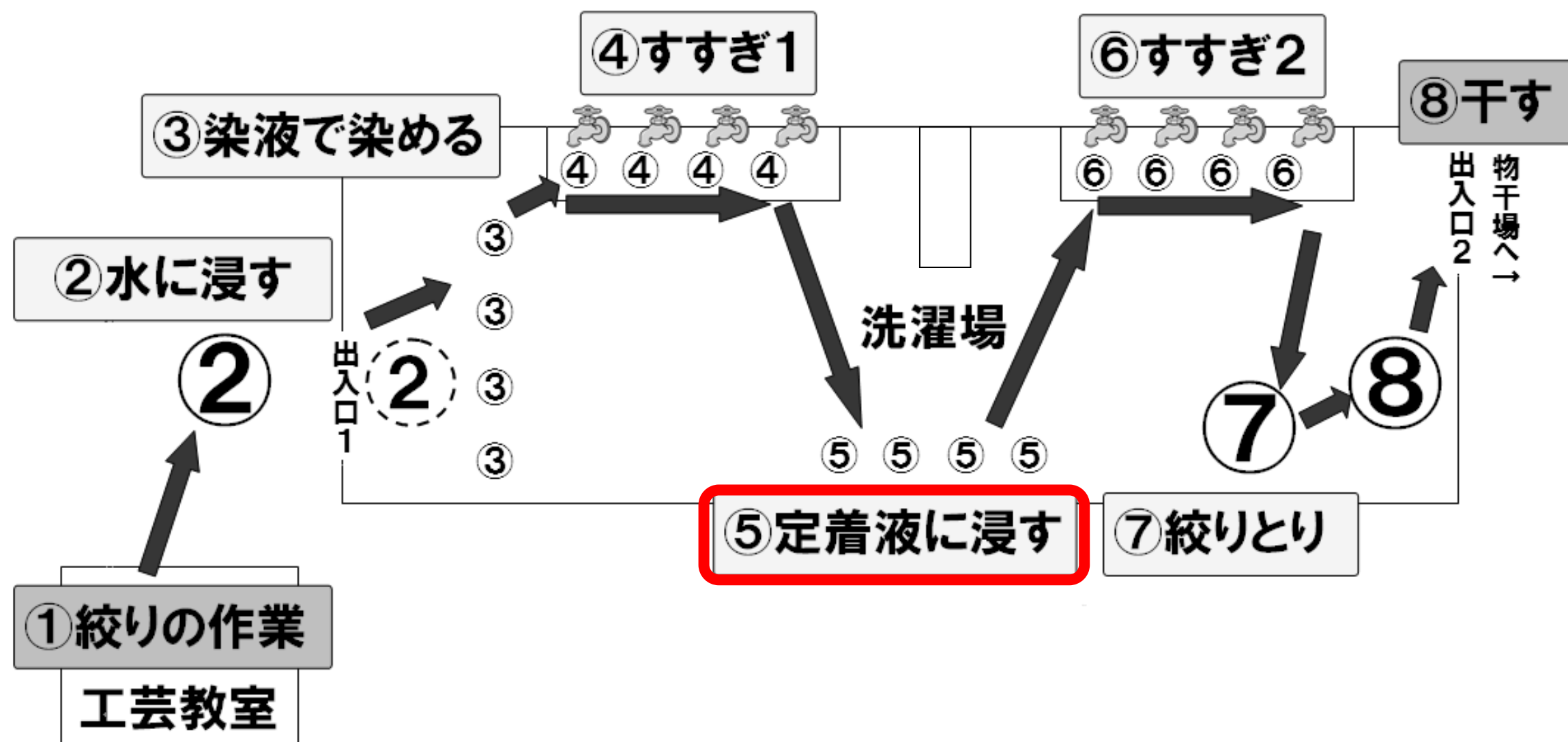
【指導編】藍染め

- 染液から染め物を取り出し、4つのたらいの水で下図のように左から右へ流れながら4回すすぎを行う。（水を入れ替えながら行う）
- 藍の色が出なくなるまですすぎ洗いをする。



⑤ 定着液に浸す

(洗濯場)



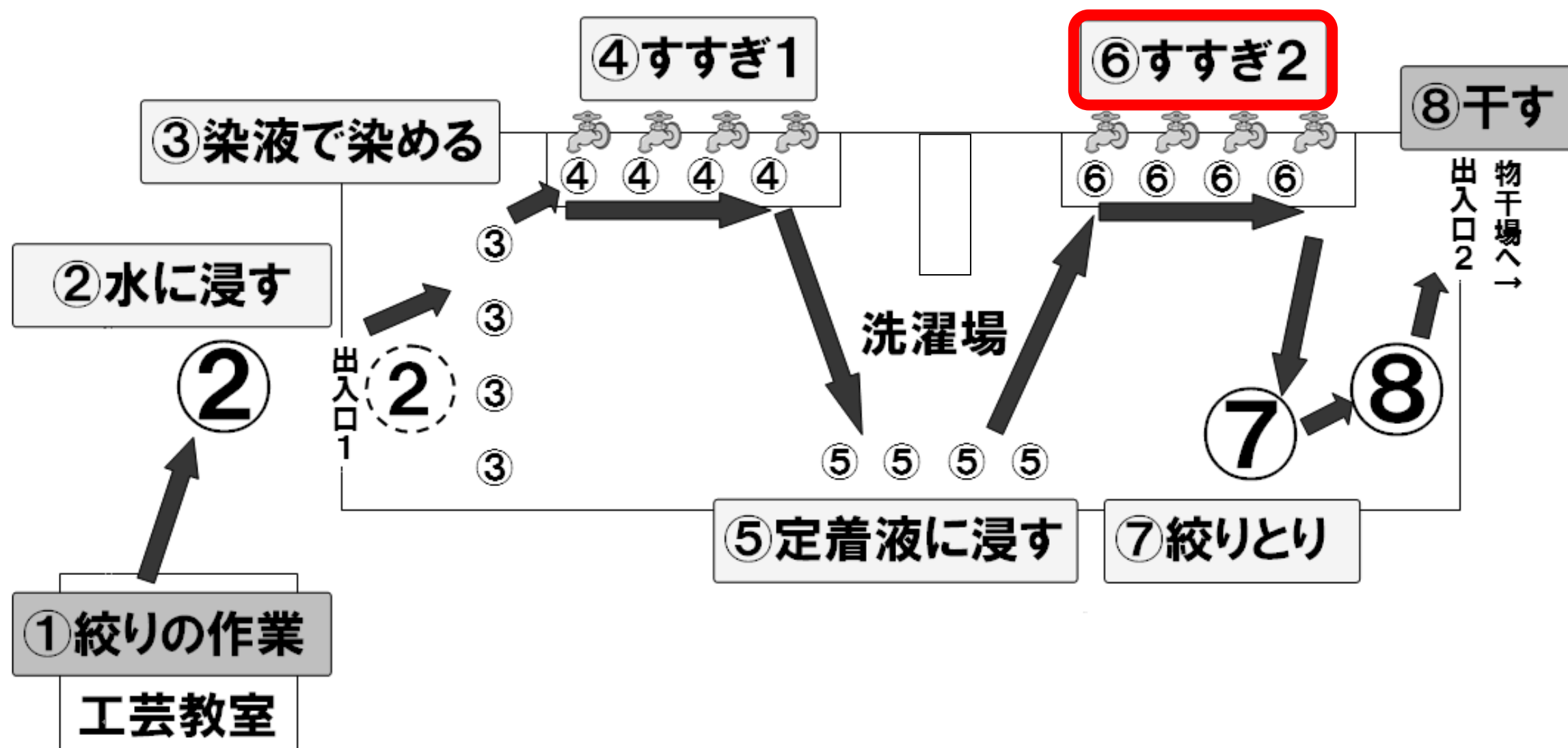
- すすぎ1で藍の色が流れでなくなったら、軽く絞り、定着液の入ったたらいに浸し、**20回程度**揉み洗いする。（1つの定着液入りのたらいで、Tシャツなら8～10枚、ハンカチなら10～20枚程度）



徐々に酸化が進み藍色になります。

⑥すすぎ2

(洗濯場)



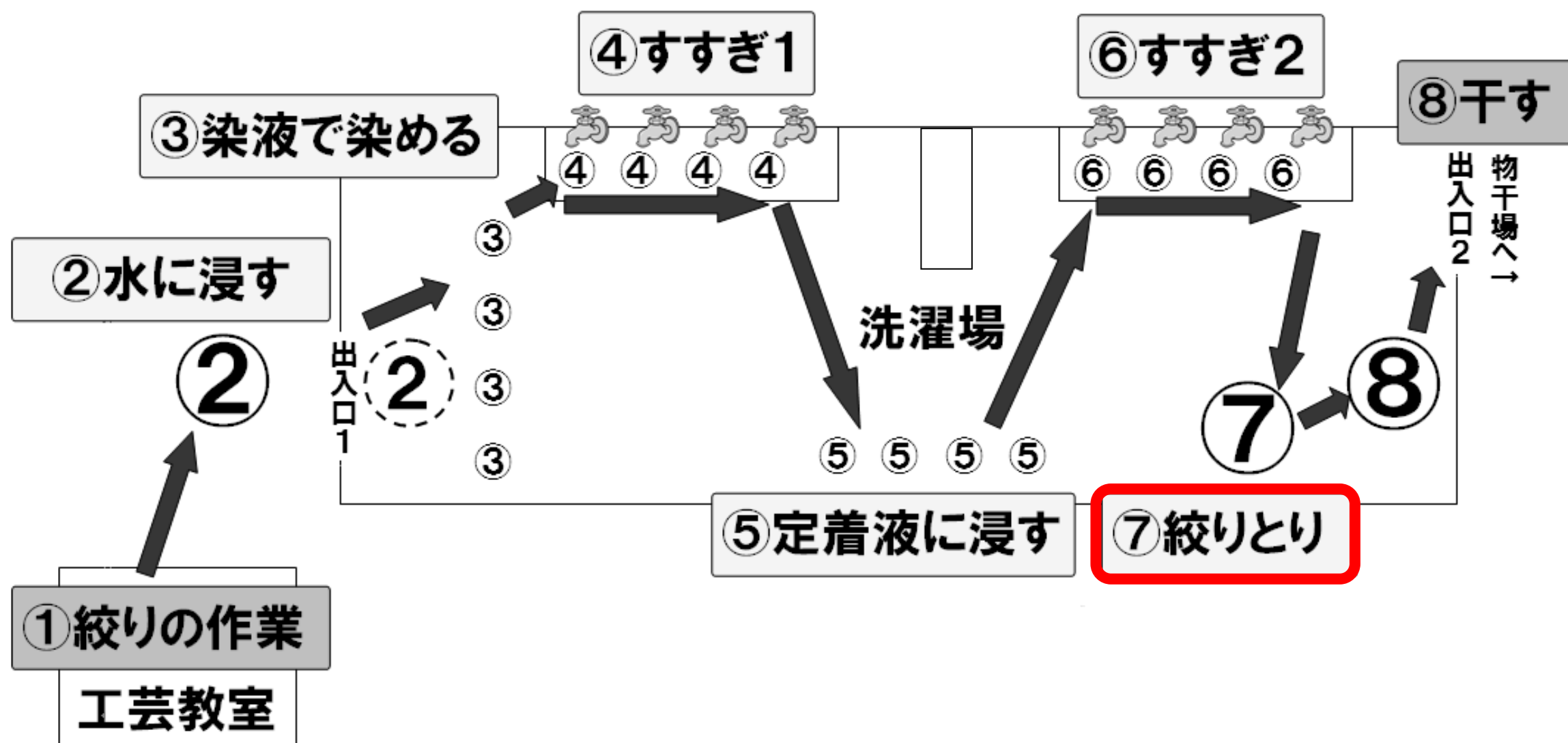
【指導編】藍染め

- 定着液を軽く絞り、仕上げのすすぎ2を行う。4つのたらいの水で順番に4回すすぎ洗いをする。（水を入れ替えながら行う）
- 藍の色が出なくなるまですすぎ洗いをする。
- 混雑を避けるため、下図のように人が移動しながらすすぎを行う。



⑦絞りをとる

(洗濯場)



●模様付けした、タコ糸や輪ゴムを外し、ゴミ袋へ捨てる



- 染めた物をハンガーに掛け、物干場に干す。



⑨片付け

（工芸教室・洗濯場）

●バケツの染液は、流しの排水口に流して処分する。



●使用したバケツや、たらいは水洗いし、藍の色を落とし、**工芸教室**の**所定の場所**へ返却する。

●洗濯場の床が藍で汚れた場合は、水で藍を洗い流す。(コンクリートが藍色で染まる場合があるが、水を流して落とせる範囲で構わないので流す。)

●ゴミは、ゴミ捨て場に持っていく。



お疲れ様でした!!